

講演「生きづらさを抱えた子ども ・若者に寄り添う」

近年、子どもの自殺は増加傾向にあります。

「先行きが見えない不安」「社会に対応できない思い」「他者には言えない心の悩み」などの気持ちをどう受け止めて寄り添っていけばいいでしょうか。子ども・若者が追い込まれる前に何ができるのか、一緒に考えませんか？



講師：おおにし りょう **大西 良**先生（筑紫女学園大学 人間科学部人間科学科 准教授）

【略歴】

大学での勤務に加え、筑豊地区の小・中学校でスクールカウンセラーとして勤務。数年前より、大学生と共に「子ども食堂」や「ママカフェ」、「夜回り」などの地域活動を通じて子どもや若者の居場所づくりを行っている。主な著書としては、2018年に出版された「貧困のなかにいる子どものソーシャルワーク」や、2012年出版の「精神保健福祉士のためのスクールソーシャルワーク入門」などがある。社会福祉士、精神保健福祉士、専門社会調査士、公認心理師。

日時：**令和5年9月5日(火)** 14:00～15:30（受付 13:30）

場所：**あいれふ10階 講堂**（福岡市中央区舞鶴 2-5-1）

対象：テーマに関心のある方（定員100名）

入場無料

申込：①氏名 ②連絡先電話番号 ③質問を記載の上、**FAX**（裏面申込票）、**メール**（件名：フォーラム申込み）、**ハガキ**（フォーラム申込みと記載）、来所で**8月29日(火)**までにお申込みください。

*定員を超えた場合のみ抽選にします。

*手話通訳が必要な方は、**8月25日(金)**までにご連絡をお願いします。

*質問は事前にお受けします。ご質問されたい方は申込みの際にご記入ください。



【申込先】

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 2-5-1 あいれふ 3F 福岡市精神保健福祉センター

電話：092-737-8825 FAX:092-737-8827  phwb-uketuke@city.fukuoka.lg.jp

主催：福岡市精神保健福祉センター

身近な自殺問題

～福岡市フォーラム 2023～

講演「生きづらさを抱えた子ども・若者に寄り添う」

FAX 申込票

FAX : 092-737-8827

| 氏名 | 住所または所属 | 電話番号・FAX番号 | 手話通訳要否 |
|----|---------|------------|--------|
| | | TEL FAX | |
| | | TEL FAX | |
| | | TEL FAX | |

< 質問等があればお書きください >

● 福岡市自殺予防キャンペーン関連事業 ● 9月10日～16日は自殺予防週間です

◆ **身近な自殺問題** ～福岡市フォーラム 2023～

◆ **自殺予防のためのところと法律の相談会** 9月29日(金)10時～16時

弁護士・司法書士と精神保健福祉士・臨床心理士・社会福祉士等が合同で、借金や労働、
こころの不調等を抱える方の相談(面接および電話)に応じます。

会場: あいれふ 定員: 6名

申込: 9月1日(金)から。092-737-1275(精神保健福祉センター)へ。

◆ **パネル展**

自殺・自死に関するパネル展示、相談窓口の紹介、関連リーフレットの配布を行っています。

場所: あいれふ1階 コミュニティプラザ 期間: 9月4日(月)～9月19日(火)

◆ **自死に関する相談ダイヤル** 092-737-1275 平日 10:00～16:00 (祝日および年末年始除く)

「消えてしまいたい」「生きていてもしょうがない」といった気持ちを抱えている方、
そのご家族・支援者や、身近な人を自死でなくされた方の相談です。

相談内容によっては、問題解決に向け、弁護士、司法書士など法律の専門家と連携して
相談に応じます。

詳しくは **福岡市精神保健福祉センター** 

